



大気中のCO₂の変換により循環型社会の実現に貢献します

概要

二酸化炭素を含む環境負荷をゼロからマイナスにするために、二つの二酸化炭素変換技術の研究開発に取り組んでいます。1つは植物の持つ光合成の能力を最大化するためのゲノム編集技術であり、もう1つは、半導体技術と触媒技術を応用した人工光合成技術です。



出展社

日本電信電話株式会社

特徴

- ゲノム編集により植物の光合成能力を最大化し二酸化炭素を効率的に変換する技術
- 植物の光合成を模した人工システムにより大気中の二酸化炭素を変換する技術

利用シーン

- 光合成効率の高い長寿命の植物を社会環境に合わせ植栽
- 人工光合成システムを太陽光プラントのように設置

今後の展開

- 二酸化炭素を含め環境負荷の高い物質を再利用可能な資源に変換することで、環境負荷の低減された循環型社会を実現していきます。

問い合わせ先：
rdforum-nw-ml@hco.ntt.co.jp